

## 令和6年度 企業局事業の決算概要

R7.5.30 企業局

## 1 業務量・損益

(消費税抜き)

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増 減		令和6年度予算 (達成率)	
				(A-B)	(A)/(B)		
電気事業	電力量	229百万kWh	221百万kWh	8百万kWh	103.6%	267百万kWh (85.8%)	
	経常収益 (a)	4,018百万円	4,938百万円	△920百万円	81.4%	4,157百万円 (96.7%)	
	経常費用 (b)	3,986百万円	3,566百万円	420百万円	111.8%	4,681百万円 (85.2%)	
	経常損益 (a-b)	32百万円	1,372百万円	△1340百万円		△524百万円 (-)	
	純利益 (a-b)	32百万円	1,372百万円	△1340百万円		△524百万円 (-)	
水道事業	給水量	末端	1,888万m <sup>3</sup>	1,895万m <sup>3</sup>	△7万m <sup>3</sup>	99.6%	1,900万m <sup>3</sup> (99.4%)
		用水	2,955万m <sup>3</sup>	2,958万m <sup>3</sup>	△3万m <sup>3</sup>	99.9%	2,957万m <sup>3</sup> (99.9%)
	経常収益 (a)	5,315百万円	5,226百万円	89百万円	101.7%	5,202百万円 (102.2%)	
	経常費用 (b)	4,918百万円	4,801百万円	117百万円	102.4%	5,178百万円 (95.0%)	
	経常損益 (a-b)	397百万円	425百万円	△28百万円		24百万円 (1654.2%)	
	純利益 (a-b)	397百万円	425百万円	△28百万円		24百万円 (1654.2%)	

## 2 設備投資

(消費税込み)

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増 減		備 考
				(A-B)	(A)/(B)	
電気事業	収 入	10,714百万円	15,316百万円	△4602百万円	70.0%	
	うち 企業債	10,659百万円	15,265百万円	△4606百万円	69.8%	
	うち 寄附金	50百万円	50百万円	—	100.0%	
	支 出	14,241百万円	17,830百万円	△3589百万円	79.9%	<主な建設改良事業> 新規発電所の建設 既設発電所の大規模改修
水道事業	収 入	2,569百万円	1,449百万円	1,120百万円	177.3%	
	うち 企業債	2,406百万円	1,255百万円	1,151百万円	191.7%	
	支 出	4,710百万円	4,287百万円	423百万円	109.9%	<主な建設改良事業> 基幹管路の耐震化 老朽化施設等の更新
	うち 建設改良費	3,114百万円	2,616百万円	498百万円	119.0%	

### 3 経営指標

区 分		指 標	令和6年度	令和5年度	類似団体平均
電気事業		経常収支比率	100.8%	138.5%	143.0%
		流動比率	159.3%	167.7%	655.8%
		有形固定資産減価償却率	49.7%	55.1%	62.7%
水道事業	末端 給水	経常収支比率	107.4%	108.7%	109.7%
		流動比率	118.2%	122.0%	289.4%
		有形固定資産減価償却率	50.6%	49.7%	51.9%
	用水 供給	経常収支比率	110.1%	109.3%	108.9%
		流動比率	1514.9%	707.3%	303.1%
		有形固定資産減価償却率	65.1%	63.1%	60.2%

#### (参考) 経営指標について

##### ○経常収支比率

【算出式】経常収益／経常費用×100

料金収入等の収益で、人件費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標であり、100%以上であれば、経営の健全性が確保されています。

##### ○流動比率

【算出式】流動資産／流動負債×100

現金や1年以内に現金化できる資産で、1年以内に支払うべき債務を支払うことができるかどうかを示す指標であり、100%以上であれば、短期的な支払い能力が確保されています。

##### ○有形固定資産減価償却率

【算出式】有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100

有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標であり、経年比較や他団体との比較分析により、計画的な施設更新を行うための目安として活用しています。